

西武庫病院 『頭痛外来』のご案内

① 頭痛外来とは？

頭痛でお悩みの方のための外来診察です。

一言で『頭痛』といっても、大きく3つのグループに分けると下記のようになります。

◇日常的な頭痛◇

…アイスクリームを食べた時やお酒を飲んだ時におこるあまり心配のいらない頭痛

◇脳や全身の病気が原因の頭痛◇

…脳腫瘍やクモ膜下出血などの脳などの病気による頭痛

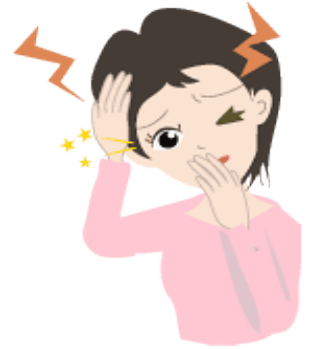
◇慢性頭痛◇

…一般的に頭痛もちの頭痛と呼ばれる頭痛であり、

片頭痛（月に1～2回繰り返しおこる）、緊張型頭痛（毎日起こる持続性の頭痛）

群発型頭痛（1～2時間続く激しい頭痛が1～2ヶ月の間群発的に起こる頭痛）

などの種類があります



★頭痛は同じ治療法でも種類によっては逆効果になる場合があります。

頭痛外来では頭痛でお悩みの患者様がどのグループなのか、どの種類なのかを的確に診断し、頭痛の種類に応じた適切な治療を行います。

② 頭痛外来を受診するには

『頭痛外来』は谷本院長（脳神経外科）の診察時間帯でしたら、いつでも受診可能です。《診療担当医表へ》

保険証を持って、受付窓口で、頭痛外来希望の旨をお申し出下さい。



③ どんな診察・検査を行うのですか？

①担当医が患者様の痛みの『部位』『程度』『頻度』『種類』などをお聞きいたします。

②CTによる画像検査 《頭の中の病変の有無や程度等を調べます》

※その他、患者様の病状等に応じて血液検査や脳波検査などを行う場合がございます。

④ どんな治療を行うのですか？

片頭痛、緊張型頭痛、群発頭痛で代表される慢性頭痛には、頭痛を誘発させる行為への生活指導を行い、程度や種類に応じて血管の拡張を抑制するお薬や筋弛緩薬、抗不安薬、循環改善薬などの投薬加療で痛みを解消あるいは軽減させたりします。

又、脳腫瘍やクモ膜下出血といった脳の病気が原因の場合等で手術が必要なケースもございます。いずれにせよ、治療は原因や症状によって異なることがあります。

『頭痛は治療法を誤ると逆効果になる場合がございますので、

専門医による適切な診断と治療を受けることが大切です。』

頭痛外来担当：院長 谷本道則